



広報

しちのへ

2018

3

No. 156

かえり
昭和を顧みる

- 特集(地域包括支援センターのご紹介) — 2~3
- まちのできごとあれこれ — 4~5
- 七戸町表彰者一覧 — 6
- 図書情報 — 7
- 行政のひろば — 8~9
- 保健情報 — 10~11
- お知らせ — 12~13

七戸町コミュニティスペースおよび中村旅館で2月10日、しちのへ思ひで写真館が開催されました。このイベントは、芸術的視点からの町の活性化について、県や町、商工会などが2カ年かけて検討を重ね、検討委員の山本泰二さんがアーカイブ七戸を発足して実現したもので、会場に数多くの昭和の写真が展示され、思い出話に花を咲かせるご年配の方々にぎわいました。詳細は4ページに掲載しています。

表紙：雪道で動けなくなった三輪車を引く馬（故菩提寺吉也氏撮影）

頼りになります！

地域包括支援センター

問合せ先 ☎68-3500

地域包括支援センターは、高齢者の健康や生活、財産、権利などを守るため、介護・医療・福祉などの関係機関と協力して、安心して暮らしやすい環境づくりをサポートする総合相談窓口です。

七戸町では天間林保健センター内に設置されており、町内に住む方ならどなたでも利用することができます。主任ケアマネジャーや社会福祉士、保健師などの専門職員がチームとなって、本人やそのご家族を支えます。

具体的にどのような業務を行っているか、地域包括支援センターについてご紹介します。



① 総合相談業務

さまざまなお悩みの相談に応じます

介護をはじめ、健康や福祉、医療、生活、認知症などのさまざまな相談に応じます。ご本人様以外にも、そのご家族やご近所さんからの相談も受け付けています。どこに相談してよいか分からない悩みごとでも、まずは地域包括支援センターにご相談ください。専門機関を紹介したり、専門機関と連携をするなどして支援を行います。

例えば・・・

高齢者（65歳以上）の方

- ・要介護（要支援）認定の申請に行けない
- ・お金の管理に自信がなくなってきた

ご家族の方

- ・利用できるサービスを知りたい
- ・介護に不安がある
- ・家族が振り込め詐欺の被害にあってしまった

ご近所の方

- ・外出している姿を見かけなくなった高齢者がいる
- ・一人暮らしの高齢者が徘徊を繰り返している



② 権利擁護業務

高齢者の方の権利を守ります

安定した日常生活を送るには、財産管理や各種契約手続などが不可欠となります。しかし、将来自分が認知症などの病気になってしまう不安から、今までのような生活を送る自信がなくなってしまうこともあるかもしれません。地域包括支援センターに相談いただければ、成年後見制度をはじめとするさまざまなサービスなどをご紹介します。

成年後見制度とは

認知症や知的障害などにより、判断能力が十分でない人の権利と財産を守るための支援を行う制度です。財産管理や各種契約手続などを代行し、不利益や悪質商法から守ります。

③ 介護予防業務

いつまでも元気に！介護予防をすすめます

65歳以上の方を対象に、一人ひとりの生活に合わせた介護予防サービスを提供する「介護予防・日常生活支援総合事業」を行っています。その他、「一般介護予防事業」などにより、できるだけ介護を必要としないようにするための事業を展開しています。

介護予防の大切さ

介護予防は、できるかぎり介護を必要としないようにし、介護の状態を悪化させないようにすることを目的としています。いつまでも自分らしく自立した生活を送るため、元気で生活機能の低下が軽度なうちから、積極的・継続的に介護予防に取り組みましょう。

④ 地域のネットワークの強化活用業務

高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな職種や機関が連携できる地域ネットワークづくりを進めています。自宅や施設など、場所を問わず支援が受けられるようになるほか、自然災害などの緊急時に素早い対応が可能になります。



レトロな写真で歴史語り継ぐ



2月10日、アーカイブ七戸（山本泰二代表）がしちのへ思ひで写真館を開催しました。昭和の写真を通じて人々の交流の場を創出しようと初めて行われたもので、七戸町コミュニティスペースの常設展示では、旧正まける日から足を延ばした買い物客が、時間を忘れて昔の光景に思いをはせました。また、中村旅館で行われた語り合う集いでは、スクリーンに映し出される一枚一枚の写真に、当時を知る参加者がしきりに声をあげていました。

常設展示は引き続き行われ、定期的に写真が入れ替えられますので足を運んでみてはいかがでしょうか。

◀常設展示を楽しむ来場者たち

ニツ森貝塚世界遺産登録に向けて「整備早く」

ニツ森地区コミュニティーセンターで1月17日、「史跡ニツ森貝塚について考える意見交換会」が行われました。この意見交換会は、町が策定中の同貝塚に関する整備計画に住民の声を取り入れるため行われたもので、ニツ森・貝塚地区の住民約30人が参加し課題などを話し合いました。参加者からは「遺跡保護により、家屋の一般的な工事ですら認められず、生活水準が保たれていない」、「行政による整備が進んでいるように見えないが予算はあるのか」など、厳しい意見や要望も飛び交っていました。



▲苦悩や要望を行政に訴える住民たち

善意ありがとうございます

2月1日

東北電力(株)十和田営業所（堤 幸治所長㊟）
 (株)ユアテック十和田営業所（夏坂直樹所長㊟）



東北電力(株)十和田営業所から街路灯1基を寄贈していただきました。今後、(株)ユアテック十和田営業所により取付工事が行われます。

2月10日

消防職員天間林出身者の会
 （高田秋悦会長）



ボランティア18人が参加して、天間林地区の一人暮らし高齢者世帯（26世帯）の除雪作業をしていただきました。

町内ののど自慢・踊り自慢が集結

七戸中央公民館で1月28日、天間カラオケ愛好会（附田キヨ会長）が第10回チャリティー歌と踊りの集いを開催しました。会場には延べ400人が来場し、会員ら約40名の出演者による歌や踊りに惜しみない拍手が送られました。また、第10回の節目として、演歌歌手や民謡歌手の特別出演もあり、客席は終始大盛況でした。

収益金の一部は、七戸町社会福祉協議会に寄附されました。



▲第10回の節目を迎えた歌と踊りの集い

見町観音堂で文化財防火訓練

見町観音堂で1月26日、七戸町消防団七戸4・5・6分団と地域住民が参加して、文化財防火訓練が行われました。この訓練は、文化財防火デーの一環として、この時期全国的に実施されるもので、お堂からの火災を想定し、地域住民による119番通報訓練が行われたほか、消防団員らによる放水・救助訓練が行われました。また、訓練終了後には、地域住民らが消防職員から消火器の使い方を教わり、いざというときの備えを再確認しました。



▲地域住民・消防関係者連携で行った文化財防火訓練

伝統芸能 後世に

七戸中央公民館で2月18日、町内各地区に伝わる郷土芸能を後世に残していくため、七戸町郷土芸能保存会（天間幸悦会長）が第9回七戸町郷土芸能発表会を開催しました。町内の神楽保存会など10団体が出演し、由緒ある衣装に身を包み、長年受け継がれ続けてきた伝統の舞を披露しました。観客は、太鼓や笛に合わせて演じられる力強い姿に、しきりに拍手を送っていました。



▲上川目神楽保存会による「盆舞」

税金の大切さ学ぶ

天間西小学校（川村拓己校長）で1月29日、同校の6年生約40人を対象に租税教室が行われました。税金への関心を深めてもらおうと十和田地区税務協議会が開催したもので、子どもたちは、税金の種類や歴史、さまざまな国の税制度などについて熱心に耳を傾けました。勉強のために毎日使っている教科書などにも税金が使われていることを知り、税金の大切さを学んでいました。



▲税金への理解を深めた天間西小の租税教室

※順不同・敬称略

功労表彰

听 与一、佐々木 信幸

七戸町防犯指導員として、長きにわたり防犯活動に奉仕した功績。

鳥谷部忠志、附田 廣志

中野 勝男、中畑 郁夫

向中野 勳

七戸町消防団員として、長きにわたり消防活動に奉仕した功績。

善行表彰

作田 忠志

町発展の一助として300万円を寄附し、町の振興発展に寄与した功績。

文化賞

【文化功労賞】

田中 良橋、寺前 勲

西野 輝夫、米内山敬司

長きにわたり八甲田太鼓での活動を続けた功績。

附田 豊壽 (二ツ森神楽保存会)
高田 信男 (榎林郷土芸能保存会)
長きにわたり郷土芸能の伝承・発展に寄与した功績。

附田志津子 (花柳流永志峰会)
長きにわたり日本舞踊の普及に努めた功績。

【文化奨励賞】

中村 正彦 (大日本書芸院 七戸支部書友会)

第78回国際文化交流大日本書芸院展で準特選を受賞した功績。

スポーツ顕賞

【スポーツ優秀賞】

附田 和真 (五所川原第一高|剣道)

竹内 音色 (八戸工業大学第一高|ソフトテニス)

成田 莉菜 (千葉学園高|サッカー)

西野 玲奈 (千葉学園高|サッカー)

西野みのり (柴田女子高|バスケットボール)

田嶋 グン (三本木農業高|ラグビーフットボール)

加藤 瞭一 (三本木農業高|ラグビーフットボール)

千葉 有美 (七戸町体育協会|スキー)
蛭名 政智 (七戸町体育協会|スノーボード)
勝田 匡平 (七戸町体育協会|スノーボード)

半崎 陽子 (七戸町体育協会|ゴルフ)

花松 正夫 (七戸町体育協会|ゴルフ)

七戸町野球協会 (七戸町体育協会|野球)

石田 拓也、小原 武徳、築田 貴徳、石ヶ森俊樹、山下 恭平、高松 大樹

上野 太聖、天間 駿一、上野 巧耀、中嶋 亮太、高松 元氣、和田 怜偉

坪 慎一朗、高田 恭祐、坂本 雄大、織川 勇気、山田 達郎、向中野朋輝、市ノ渡祐人、佐藤 亨哉

【生涯スポーツ奨励賞】

白木 清美 (七戸町身体障害者福祉会|陸上競技)

伊藤 光治 (青森県空手道連盟|空手道)

原子 明 (七戸町体育協会|陸上競技)

上原子憲樹 (七戸町体育協会|陸上競技)

阿部 泰晴 (七戸町体育協会|陸上競技)

藤田恵美子 (七戸町体育協会|水泳)

竹内 浩司 (七戸町体育協会|ソフトテニス)

坪 孝夫 (七戸町体育協会|ゲートボール)

前田 雄大 (七戸町体育協会|スキー)

教育奨励賞

【優良賞】

城南小学校吹奏楽部

福村 彩夏、菅原 優夢、田中 奈穂、小栗 慈、山口奈菜葉、築場 琴乃、山田 朱華、荒屋 柚子、小田 笑嘉、新山 優美、高田 依吹、森 涼子、山谷 心音、森野 桜香、千葉 愛華、治部袋 皐、縄田 空、松本 茉那、金澤あかり、森 奈津子

天間西小学校ブラスバンド部

原子 凜徳、千引 香奈、町屋 怜、町屋 陽菜、築田 心良、鳥谷部千夏

七戸中学校剣道部男子

小林 威太、工藤 及、原田 俊介、工藤 大、渡部 凌、佐々木信心、新谷 大翔

七戸中学校剣道部女子

小林 倫璃、中野 陽和、田原 瞳子、音坂 碧海、田中 里苑、附田 蘭、附田 優、村山 天、原田 彩音

天間林中学校陸上競技部

澤田 幸佑、藤村 隆世、町屋 慶明、十枝内康陽

天間林中学校ソフトボール部

榎林 華來、高松 良夢、附田 恵理、中嶋 萌恵、鳥谷部花心、坪 音羽、向中野葵葉、貝塚 木葉、天間 鈴夏、工藤 彩乃、小又 桃子、鎌本 莉瑠、上原友紀乃、大鹿 梨央、伊賀 愛梨、鳥谷部円香、天間 幸来、大鹿 瑠菜

【最優秀賞】

島田浩一朗 (城南小)
檜館 理子 (三沢商高)

【優秀賞】

山口 央侑、沼端 翔真 (以上七戸小)
米内山瞳子、田中 里歩 (以上城南小)

中野渡みゆき、田嶋禮貴歩 (以上天間西小)

大池 流、西野 瑛稀 (以上七戸中)

澤田 薫月、鶴間 伶、町屋 慶明 (以上天間林中)

乙供 颯太 (三本木高附属中)

中野渡瑞希 (七戸高)

【優良賞】

山口 大雅、久保 樹生、佐々木優吏、青山 慈、沢尻 蘭奈 (以上七戸小)

工藤 海音 (城南小)

小又 彩寧、小又春咲子、町屋 瑞稀 (以上天間西小)

小林 倫璃、小林あかり (以上七戸中)

藤村 隆世、中嶋 愛、作田 洸希 (以上天間林中)

新着図書情報

■ 3月の休館日…21日(水)、22日(木)
 ■ 問合せ先…七戸中央図書館 ☎62-2119
 七戸中央公民館図書室 ☎68-2920
 蔵書検索 [【http://www.town.shichinohe.lg.jp】](http://www.town.shichinohe.lg.jp)

【七戸中央図書館】

ご用命とあらば、ゆりかごからお墓まで

／真梨幸子(著)

嫌なお客のワガママ放題、無理難題。ご用命とあらば、殺人以外なんでもします。万両百貨店の敏腕外商・大塚佐知子が、顧客のさまざまな依頼を解決!



おかげさまで、注文の多い笹餅屋です

／桑田ミサオ(著)

75歳で笹餅屋を起業し、農山漁村女性・シニア活動表彰農林水産大臣賞、ふるさとづくり大賞総務大臣賞を受賞した津軽の名物おばあちゃんが、60歳で本格的な餅作りを始めてからのことと、これまでの人生について語ります。レシピも掲載。



おめでとうのさくらまんじゅう

／西本鶏介(作)・野須あき(絵)

小学校の校庭の隅にある1本のさくらの木は、和菓子屋のしょうきちじいさんが、60年前に植えたものです。しょうきちじいさんは、さくらの花びらを使って、1年生のために、さくらまんじゅうを作ります…。



【七戸中央公民館図書室】

新宿ナイチンゲール

／小原周子(著)

看護師の桑原ひまりは新宿のネットカフェで暮らしている。ネット経由で依頼を受け、患者の自宅に泊まり込んで介護をするのが仕事だ。不衛生な環境、終末期の患者、料金交渉してくる家族など、派遣先の事情はさまざまで…。



おばけのアッチとくものパンやさん

／角野栄子(作)・佐々木洋子(絵)

おばけのアッチたちが、丘の上になごろんで空を眺めていたら、パンがふわふわと空からふってきました。やきたてのパンはほかほか、もちもちで、とってもおいしい! そのパンを作ったのは、くものパンやさんで…。



あかいろうそく

／新美南吉(作)・いもとようこ(絵)

さるがもってきた「はなび」に火をつけて、動物たちがドキドキしながら待っていると…。山の動物たちのそれぞれのしぐさがユーモラスな新美南吉の名作を、いもとようこが描いた絵本。



《俳句》

寒明の日差しまぶしき文机

駒ヶ嶺峯

女子校の窓よりもれる早春賦

新田純治

女生徒の膝小僧行く春隣

森野弘美

ガラス越し日差し柔らか春浅し

天間スエ

二人居や恵方巻き食ぶ浅き春

梅村久子

早春や髪を束ねてシヨッピン

高田亮子

氷樹消え水滴となる春の音

築場恭子

《川柳》「追加」

好きな酒追加して酔う師走の夜

幸

爺に似て孫のそば好き三四杯

香

追加の分体重計の針動く

布実

《短歌》

七戸群青短歌会

買物をおえて帰りに通るみち

石材店の地蔵笑ませり

内山涼子

凍空を白鳥八羽カウカウト

つきき信念をもちて翔くゆく

宮沢崇子

七草に狙の音ストロンと

母がうたいし「どうどのトリが」

橋本都志子

冬ごもりなどしておれぬ紅をひき

赤いコートでハンドル握る

越前智代子

天間林短歌会

うちの人まだ雪かきが終らぬか

ポトフの鍋が煮えたぎりたる

高田洋子

主の居ぬ庭にはびこるヤマブキか

思ひのたけを空に向けをり

听崎アイ子

正月の雑煮がにがてと男孫

ニキビ盛りがハムをむさぼる

原信子

身をすくめ起きこし部屋にまよまよと

テレビは気あらし立つ海見する

佐藤悠一

就学援助制度について

就学援助制度は、経済的な理由により就学が困難と認められる児童・生徒の保護者に対して、学用品購入費・新入学学用品費・通学用品費・修学旅行費の一部を援助する制度です。この制度の利用を希望する方は、お子様が在籍または入学する学校に直接お申し込みください。

対象者	必要書類
<ul style="list-style-type: none"> 生活保護を受けている方 町民税が非課税世帯の方 児童扶養手当を受給している方 事故や災害などで生活にお困りの方 	<ul style="list-style-type: none"> 申請書（学校に用意しています） 児童扶養手当の証書の写し（受給者のみ） 遺族年金または障害年金の支給額がわかる書類（受給者のみ）

○問合せ先 学務課 ☎62-9701 または町内小・中学校

4月から国民健康保険制度が一部変わります

今までの国保制度では、市区町村ごとに国保の運営や財政管理を行ってきましたが、平成30年4月からは都道府県が財政運営の責任を担うこととなります。市区町村は、引き続き担当窓口として、国保税の納付・各種申請・届出の受付を行います。皆さんの医療の受け方などは従来と変わりませんので、ご理解くださるようお願いいたします。

被保険者証は、平成30年8月1日に新しいものが発行されます。70歳から74歳の方には、高齢受給者証と一体化された被保険者証が交付されます。

■主な変更	～平成30年3月まで	平成30年4月から
	<p>国保制度の運営・財政管理</p> <p>七戸町</p>	<p>青森県（財政管理）</p> <p>七戸町（受付窓口・保険給付・保健事業）</p>
<p>保険税の決まり方</p> <p>町が年間の医療費などを推計し、それに応じた保険税額を国保加入者から徴収します。</p>	<p>県が年間の医療費などを推計し、必要な金額を市町村ごとに提示。町は、提示された額に応じた保険税額を国保加入者から徴収します。</p>	
<p>国保への加入・脱退など（県内の他市町村に転居する場合）</p> <p>転居元の市町村で国保を脱退し、転居先の市町村で改めて加入します。</p>	<p>国保への加入が継続します。</p> <p>○転居先の市町村が保険証を改めて交付します。</p>	
<p>転居時の高額療養費の多数回該当[※]における回数引き継ぎ（県内の他市町村に転居する場合）</p> <p>該当回数引き継ぎはできません。</p>	<p>転居後も同一世帯と認められる場合、該当回数引き継ぎができます。</p>	

※高額療養費の多数回該当は、過去12カ月間に同じ世帯で高額療養費の支給が4回以上あった場合、自己負担限度額が引き下げられる制度です。県内転居後も該当回数が引き継がれることにより、該当者の負担が軽減されます。

○問合せ先 町民課 ☎68-2112

国民年金からのお知らせ

マイナンバー
■各種手続きに個人番号が必要になります

平成30年3月5日から、国民年金の各種手続きに個人番号が必要になりますので、窓口にお越しの際は個人番号（通知）カードを忘れずに持参してください。

■お得な前納制度をご利用ください

納付方法		1カ月分	6カ月分	1年分
通常（納付書払）		16,490円	98,940円	197,880円
前納	納付書払		98,140円 【800円お得】	194,370円 【3,510円お得】
	口座振替 （申込期限あり）	16,440円 【50円お得】	97,820円 【1,120円お得】	193,730円 【4,150円お得】

○問合せ先 青森年金事務所 ☎017-734-7495

住民税・国民健康保険税・介護保険料の仮徴収について

4月から、新年度の住民税・国民健康保険税・介護保険料の特別徴収（年金からの天引き）が始まります。新年度の税額が確定しない4月・6月・8月は、前年度の税額を元に一時的な徴収額を計算しています。

	仮徴収（4月・6月・8月）	本徴収（10月・12月・翌年2月）
住 民 税	$(\text{前年度分の年金特別徴収税額} \div 2) \div 3$	$(\text{年金特別徴収税額} - \text{仮徴収税額}) \div 3$
国民健康保険税 ・介護保険料	2月に天引きされた金額と同額が天引きされます。	仮徴収での不足分や超過分を算出し、調整しながら天引きされます。

○問合せ先 税務課 ☎68-2113

世界遺産対策室からのお知らせ

■七戸町指定文化財の指定について

2月19日に行われた定例教育委員会で、次の4件が七戸町指定文化財に指定されました。

天然記念物	・天間館のケヤキ ・中野のイチヨウ	有形文化財	・二ツ森貝塚出土の考古学資料45点 ・中野の追分石 <small>おいわけいし</small>
-------	----------------------	-------	---

（平成30年2月19日指定）

■住宅建設や工事には埋蔵文化財包蔵地の確認が必要です。

町内には、152カ所の埋蔵文化財包蔵地*が点在しています。住宅などの建築または土木工事などの計画予定地が埋蔵文化財包蔵地だった場合、文化財保護法により工事着手の60日前までに届出が必要となりますので、事前に世界遺産対策室でご確認ください。なお、埋蔵文化財包蔵地保護のため、計画の変更や発掘調査を求められることがありますのでご了承ください。

*土中に埋蔵されている文化財（遺跡）がある場所



確認方法 計画予定地の地図および連絡先の分かるものを用意して、世界遺産対策室に持参するかFAXでお送りください。

その他 青森県ウェブサイト (<http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/isekitizu.html>) で県内の遺跡地図を見ることができます。計画予定地が埋蔵文化財包蔵地でありそうな場合は、必ず世界遺産対策室でご確認ください。

○問合せ先 世界遺産対策室 ☎58-5530/FAX62-6256

3月は「自殺対策強化月間」

保健だより

七戸町の自殺死亡率は、国や県と比べて高い状況にあります。うつ病をはじめとする健康問題のほか、貧困による経済的な問題などが自殺に深く関与しています。自殺を食い止めるには、周囲の人が「いつもと違う変化」に気づいてあげること、声をかけて話を聴いてあげることが大切ですので、地域全体で取り組んでいきましょう。

● うつ病のサイン ●

うつ病は、精神的・身体的なストレスなどにより、脳の機能障害が起きている状態です。脳がうまく働いてくれず、普段は簡単なものでもつらく感じる場合があります。次のような症状が2週間以上続く場合は、精神科や心療内科、精神科専門のクリニック、かかりつけ医、こころの相談窓口（健康福祉課内 ☎68-4631）などに相談しましょう。

■ 自分が感じる気分の変化

- ①何をしていても楽しくない ②何にも興味がわからない ③誰かに急かされているようで落ち着かない
- ④自分を責める ⑤自分に価値がないと感じる ⑥死にたくなる

■ 体に出るサイン

- ①食欲がない ②体がだるい ③疲れやすい ④性欲がない ⑤頭痛や肩こり
- ⑥動悸 ⑦胃の不快感 ⑧便秘がち ⑨めまい ⑩口が渇く ⑪思考力が落ちる
- ⑫疲れているのに眠れない・一日中ねむい ⑬いつもよりかなり早く目覚める

■ 周りから見て気になるサイン

- ①表情が暗い ②涙もろくなった ③反応が遅い ④落ち着かない ⑤飲酒量が増えた



忘れずに受けよう！ 麻疹・風疹予防接種(第2期)

対象のお子さんがあるご家庭には、平成29年4月に予診票を郵送しています。紛失された方は、健康福祉課（☎68-4631）へご連絡ください。

対象 年長児（平成23年4月2日～平成24年4月1日生）
費用 無料（平成30年3月31日(土)まで）

平成30年度集団検診 申込締切 3月23日(金)

申込方法などは、3月上旬に郵送される申込案内をご覧ください。

問合せ先 健康福祉課 ☎68-4631

上十三保健所健康相談日程

〈場 所〉上十三保健所 〈問合せ先〉☎23-4261

月 日	種 別	受付時間	対象など
3. 6(火) 3.13(火)	結核接触者健診	9:00～11:00	結核患者接触者
	B型およびC型肝炎検査 ※要予約	13:00～14:00	県内市町村に住所を有し、過去に検査を受けたことがない希望者
	HIV（エイズ）に関する相談 ※要予約	13:30～14:30	希望者
3.14(水)	精神保健福祉相談 ※要予約	13:00～14:00	精神・神経・飲酒などの相談
	療育相談	継続者 9:30～10:30 新規 10:30～11:00	発達が心配な乳幼児
3.15(木)	女性健康相談	10:00～10:30	思春期から更年期までの女性

七戸町保健協力員による声かけ活動

～「年に1回は健診を受けましょう」と声をかけて歩きます～

保健協力員は、県内各市町村で、さまざまな保健活動を通じて地域と行政のパイプ役として活躍してくれる方々です。町長からの委嘱を受けて2年間の任期で活動し、各種保健事業や研修に参加して得た知識を地域の方々にお伝えしています。3月中旬から、179名の保健協力員が町内各地区に分かれ、来年度の健診の受診率向上を目指して「健診の申し込みはしましたか？年に1回は健診を受けましょう」と各家庭に声をかけてまわります。ぜひ温かい心で迎え入れ、耳を傾けてくださるようお願いいたします。

3月1日(木)～8日(木)は女性の健康週間

女性は生涯を通して、ホルモンバランスが大きく変動します。「自分の体を知る」ことはとても大切。いつもと違うと感じたときは、専門医療機関や女性外来を受診しましょう。また、20歳を過ぎたら子宮頸がん検診、40歳を過ぎたら乳がん検診を受けるようにしましょう。

10代 無理なダイエットに注意！

体が完成する大切な時期。無理なダイエットはホルモンバランスを崩し、心身の成長を妨げ、将来の健康を左右することも。

20代～30代 環境の変化に注意！

女性ホルモンが安定しますが、日常生活にストレスを感じやすい時期。乳がんや子宮がん発症の可能性が急増するほか、うつ病発症の危険も。

40代～50代 不調と上手に付き合う！

女性ホルモンが減少し、閉経を迎える時期。ホルモンの急激な変化でさまざまな不調が生じます。「治す」より「付き合う」気持ちで乗り越えることが大切。つらいときは専門医に相談しましょう。

60代～ 生活習慣の見直し・転倒予防！

ホルモンが分泌しなくなり、手足や視力・聴力が衰え出します。生活習慣病や骨粗しょう症を発症しないよう、健康的な生活を心掛けましょう。

浄化槽を正しく使っていますか？

浄化槽は、微生物の働きを利用して汚水を浄化するものです。適正な維持管理が必要になるため、浄化槽法により次のことが義務付けられています。放置しておく、放流水の水質が悪化したり悪臭が発生するなど、周辺の生活環境を悪くする原因となりますので、適正に維持管理を行いましょう。

■保守点検および清掃

浄化槽を定期的に保守点検し、年1回は清掃を行いましょう。

■法定検査（使用開始後および年1回の受検）

浄化槽の設置や保守点検・清掃が適正に行われ、浄化機能が十分に発揮されているかを判定するものです。

○問合せ先

法定検査に関すること：(一社)青森県浄化槽検査センター ☎017-726-9500

設置・維持管理・各種届出に関すること：三八地域県民局環境管理部 ☎0178-27-5111

その他のお問い合わせ：社会生活課 ☎68-2114



広報しちのへに 広告を掲載しませんか？

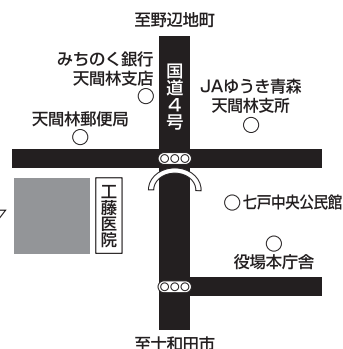
かき入れ時の告知に、広報しちのへ有料広告をご利用ください。申込方法や詳細は企画調整課(☎68-2940)へお問い合わせください。

広告料金	①縦5cm×横18cm	15,000円/月
	②縦5cm×横12cm	10,000円/月
	③縦5cm×横9cm	7,500円/月
	④縦5cm×横6cm	5,000円/月

大浴場・サウナ・家族風呂完備
天然かけ流しの湯

Owl Hot Spring

営業時間 6:00～22:30
七戸町字道ノ上63-3 ☎0176-69-1124



募 集 情 報

七戸地区交通安全協会からお知らせ

七戸地区交通安全協会では、平成29年12月31日現在で、無事故・無違反が10年、15年、20年、25年、30年に到達した会員を対象に表彰を行います（6月予定）。表彰を受けたい方は、①印鑑と②630円を持参して、3月30日(金)までに交通安全協会窓口（七戸警察署内）へお申し込みください。

問合せ先 七戸地区交通安全協会 ☎62-5055

第7回ピザカーニバル in 七戸 出店者等募集

5月20日(日)にイオン七戸十和田駅前店駐車場で開催予定の「第7回ピザカーニバルin七戸」の出店者や協賛企業、ステージ出演者を募集しています。電話でお申し込みください。

- 募集内容 ①出店者（募集締切3月15日(木)）
 ②食材・景品の提供またはイベント協力できる企業（随時募集）
 ③ステージ部門の出演者（随時募集）

問合せ先 七戸ピザカーニバル実行委員会事務局 庁 ☎68-4683（有みちのく農産内）

種苗管理センター上北農場 契約職員募集

- | | | | |
|-----|--------------------------------------|-------|-----------------------|
| 職 種 | ほ場補助員（植付・調査・収穫・選別） | 給 与 | 時給816円 |
| 期 間 | 平成30年4月～平成30年11月末日まで | そ の 他 | 交通費支給・各種休暇あり（年次・慶弔など） |
| 時 間 | 9:00から16:00（週30時間未満）
※繁忙期の短時間残業あり | 応募資格 | 自家用車で通勤できる方 |
| | | 応募締切 | 3月16日(金) |

問合せ先 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 種苗管理センター上北農場
 ☎68-4311 七戸町字柳平43-86

国家公務員採用試験

申込方法や受験資格の詳細は、下記ウェブサイトまたは電話でご確認ください。

募 集 種 目	募集期間（インターネット）	1次試験日
総合職試験（院卒者試験・大卒程度試験）	3月30日(金)9:00～4月9日(月)	4月29日(日)
一般職試験（大卒程度試験）	4月6日(金)9:00～4月18日(水)	6月17日(日)
一般職試験（高卒者試験）	6月18日(月)9:00～6月27日(水)	9月2日(日)

問合せ先 人事院東北事務局第二課試験係 ☎022-221-2022
 人事院ウェブサイト <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

自衛官受験者募集

試験内容・試験会場などは電話でご確認ください。

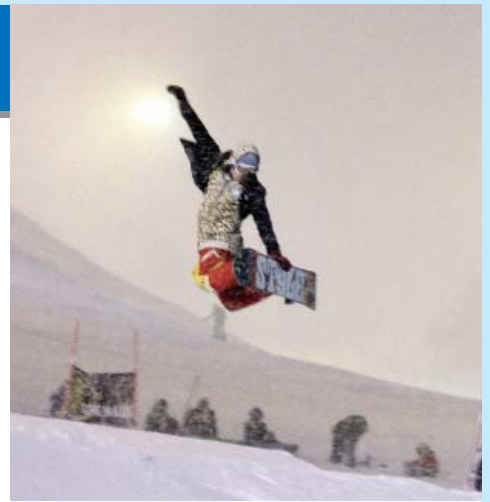
募集種目	応募資格（男女不問）	募集期間	試 験 日
一般幹部候補生 （一般・飛行） 歯科・薬剤幹部候補生	平成30年4月1日現在で22歳～26歳未満の方（修士課程修了者は28歳未満）	5月1日(火)まで	5月12日(土) （飛行要因は5月13日(日)も）
技術海曹・技術空曹	20歳以上の資格取得者	4月20日(金)まで	6月22日(金)
一般曹候補生	18歳～27歳未満の方	5月1日(火)まで	5月26日(土)
自衛官候補生	18歳～27歳未満の方	通年募集中	直近は3月上旬予定
予備自衛官補 （一般・技能公募）	18歳～34歳未満の方 ※技能公募は要確認	4月6日(金)まで	4月14日(土)

問合せ先 自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所 ☎53-1346

平昌より熱く ジャンプ愛好者集う

町営スキー場で2月17日、シチジャム実行委員会（森山大代表）が「裏SHICHI-JAM 2018」を開催しました。ジャンプ台を使ってスキーやスノーボードを楽しむイベントで、県内外の愛好者約40人が回転技やジャンプの高さを競い合いました。1月に初開催の予定だった同イベントは雪不足により中止となったものの、企画側の熱い思いがおさまらず「裏」へと名称を変え開催を実現。森山さんは「イベントを継続できるようスキー場を盛り上げていきたい」と話していました。

華麗な技が飛び交った裏SHICHI-JAM 2018 ▶



島田浩一郎くん全国作文コンテストで優秀賞

法務省主催の“第67回社会を明るくする運動”作文コンテストで、城南小学校（蛭名徳彦校長）6年の島田浩一郎くんが、小学校の部約14万2千点の中から全国連合小学校長会会長賞を受賞しました。このコンテストは、犯罪や非行の防止を呼びかけるために行われているもので、島田くんは、祖母が自分のりんご畑でりんご泥棒を見かけながらも、警察に通報せず、後日その泥棒にりんごをお裾分けした話を紹介。島田くんは、「祖母から聞いて驚いた話を知ってほしかった。温かい言葉や行動があふれる社会になれば」と話してくれました。



▲心温まる話で優秀賞に輝いた島田浩一郎くん

鷹山宇一記念美術館情報

3月17日(土)～31日(土)

第77回国際写真サロン展

写真表現や画像加工を駆使し独創性と芸術性に富んだ写真作品から世界各国の入賞・入選作品を紹介する特別展です。

- ◆入館料 一般500円／高・大300円／小・中100円
- ◆入館時間 10:00～18:00（最終入館17:30）
- ◆休館日 月曜日

ワークショップ デコパージュをしよう

模様が描かれたペーパーナプキンを切り貼りする「デコパージュ」という技法で、オリジナルのバッグやポーチを作ってみませんか？

- 日時 3月24日(土) 10:00～12:00 ○対象 小学生以上
- 参加費 500円 ○定員 先着15名（要電話予約）



審査委員特別賞「支えあって」田村真由美（埼玉県）

鷹山宇一記念美術館

☎62-5858

町の統計

平成30年1月31日現在

★人口と世帯

男	7,678人	(- 1)
女	8,358人	(- 7)
計	16,036人	(- 8)
世帯数	6,823世帯	(+ 2)
()内は前月比		

★交通事故

件数	3件	<-1>
傷者	6人	<+1>
死者	0人	<±0>

★町内の火災

建物	2件	<+2>
林野・その他	1件	<+1>

< >前年同月との比較

愛車の住所変更も忘れずに

住民票の移動手続きだけでは車検証の住所は変更されません。引越などで住所が変わる場合は、運輸支局で車検証住所の変更登録も忘れずにいきましょう。

問合せ先

上北地域県民局県税部 ☎22-8111
東北運輸局青森運輸支局 ☎050-5540-2008